保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和　3年4月23日

事業所名　　アリス　　　　保護者等数（児童数）19　回収数　15　割合　78　%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	4				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	3		1	・わからない。	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	5	1	1	・見ていないのでわからない。 ・気にして見ていないから気づけない。	
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	14	1				
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12	3				
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	5	6	2	・コロナ対策でひかえられていると思います。	
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	1				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15				・連絡帳+口頭で密に話し合えています。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	3			・子どもだけでなく、母親への心づかいを感じられます。	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	3	5	1	・コロナ予防で中止。 ・コロナ前は年に数回ありました。	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	4		1	・わからない。 ・その様な場面にでくわした事がない。	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	2				
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	2		1	・自己評価の結果とは何かわからない。	
	14	個人情報に十分注意しているか	14	1				
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15					
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	5		1	・わからない。 ・昨年、昨々年度はしていたようですが、最近ではしていたのかわからない、知らない。	

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15				・"大事にしてもらえてる"と子どもが感じているので、アリスさんに行くのをいつも楽しみにしてます。	
	18	事業所の支援に満足しているか	14	1			・子どもの特性をわかってもらって、上手に対応してくださっているので、安心して預けられます。	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和3年4月23日　　　　事業所名　アリス

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		整理整頓を心掛けております。	法令で定められたスペースを確保しております。
	2	職員の配置数は適切である	○		保育士・児童指導員等配置しております。	配置基準を順守して配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		建物の制限がありますが、出来る限りの配慮をしております。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		全職員で話し合いの時間を設けております。	目標設定し期間を定めて振り返り、改善点等を検討して行えるようにしております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		職員間で話し合いを行い、業務改善につなげております。	集計結果は、今後の改善点として活用させて頂きます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			自事業所のホームページにて公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		今後検討させていただきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		職員間での研修情報の共有を行っております。	外部研修への参加を継続して実施していきます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		一人一人の課題を職員間で議論し、計画に反映できるようにしております。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		誰でも記入しやすく分かりやすいアセスメントツールが出来るように心がけております。	情報が整理しやすいように、定期的に見直していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		日々のミーティングで職員全体で考えていきます。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		一人一人の体調や様子を観察しながら支援しております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			平日は個々に応じて、休日は全体を通して出来るようにしておりますが、課題としていきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	○			状況に応じて、個人や集団で適切に関わっていけるようにしておりますが、引き続き課題としていきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		支援開始前にミーティングを行い、職員全体に伝わるようにしております。	伝達等をしっかり行い適切に関わっていけるように引き続き課題としていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終了後にミーティングを行い共有出来るようにしております。	伝達シートや記録等を通して共有出来るように心がけていきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		記録の大切さを都度説明し、伝えております。	日々の記録が大切な事を職員全体が考え、より良い記録が出来るように検討していきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		職員全体で話し合い必要性を判断しております。	必要に応じて、計画へ反映出来るように検討していきます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	○		複数の活動を組み合わせ出来るように支援しております。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		職員間で参加者を決めております。	児童発達管理責任者だけではなく、児童に関わる職員の参加も継続して実施していきます。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○			今後も情報共有を継続して行います。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		現在医療的ケアが必要な方のご利用はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		送迎時に情報共有出来るように心掛けております。	相談支援専門員を通して行っております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			情報共有を相談支援専門員等を通して出来るように検討していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			積極的に参加出来るように心掛けていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		公園や遠足等外出する機会を設けております。	昨今の状況に配慮し検討していきます。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	○			積極的に参加出来るように、今後の課題とします。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時に必ずお伝えしております。	顔を見て状況や課題等お話出来るように心掛けていきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○		現在行っておりません。今後の課題としていきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に十分な時間を頂き説明しております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		相談があればいつでも一緒に考えていけるように努めております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			昨今の状況に配慮をし検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情対応窓口を設置し、重要事項説明書に記載の上周知を行っております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		ホームページや書面にて発信しております。	発信の頻度等、より良い発信が出来るよう検討し継続していきます。
	35	個人情報に十分注意している	○		全職員に書面にて説明しております。	個人情報の取り扱いや大切さ等、全職員が引き続き注意出来るようにしていきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		連絡帳を作成し送迎時にお伝え出来るようにしております。	必要に応じ、文章にルビを入れる等の配慮を引き続き課題としていきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			昨今の状況に配慮をし検討していきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		マニュアルを作成し、書面にて配布説明しております。	定期的な見直しを行い、必要に応じて変更等を行っていきます。周知の仕方に関しては今後の課題としていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		年2回の訓練を行っております。	物品の確認や、経路の確認等引き続き行っていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		虐待防止研修に参加し、職員全体へ伝達しております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		身体拘束についての研修を行っております。	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うのか、手順や記録等を含め再確認を行っていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		現在指示のある方はいませんが、対応出来るように体制を整えていきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		書面にて共有出来るようにしております。	